

石狩川振興財団が札幌開発建設部から委託を受けて行った事業について紹介します。
札幌開発建設部では調査船「弁天丸」を活用して、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための支援活動を行っています。

平成 26 年度 石狩川下流河川総合学習支援業務
調査船等を活用した学習支援活動 第 6 回



◇平成 26 年 7 月 15 日（火） 9:30～11:30
◇参加者 南線小学校 3 年生
児童 37 名 教諭 2 名

【学習コース】 弁天丸 茨戸川下流コース（茨戸川艇庫船着き場→志美運河→石狩河口橋付近往復）

【学習行程】

時刻	学習内容	
	1 班	2 班
9:30～9:40	はじめの会（挨拶、学習内容説明、注意事項・トイレ等）	
9:45～10:25	弁天丸乗船	植物観察
10:30～11:20	植物観察	弁天丸乗船
11:20～11:30	おわりの会	

【学習内容】

- ◇弁天丸
 - 船上から川や鳥、植物などの自然を観察
 - カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習
- ◇植物観察
 - 川の近くに生息する植物を観察
 - 笹舟つくりと笹舟流し

【参加者からのアンケート】

- ◇弁天丸で行った茨戸川や石狩川で、あなたが発見したものは何ですか
 - 青空を飛ぶとんび
 - かもめが川で生き物をとっていた
 - 船の後ろの方にクレーンみたいなものがあった
 - ばらと川はぐにゃぐにゃしているのが分かった
 - 石狩河口橋がすごく長かった

◇体験学習に参加して、もっと知りたいと思ったことは何ですか

他にどんな鳥や魚がいるのか知りたい

エビやカニを見てみたかった

水の色が変わっているのを見てみたい

◇茨戸川や石狩川に次に来たとき、やってみたいと思うことは何ですか

弁天丸のそうじゅう

冬はワカサギ釣り、夏はおよぎたい

かぞくと川に来たい

川のことをもっとくわしくなりたい

川や海の深さを調べたい

【実施状況写真】



操作の仕方を教えてもらう



船長席からの眺め



資料でカードを確認



くまい笹の名前の由来を
教えてもらいました



初めてみる植物がたくさん



いろんな形の笹船ができました